

## 2024 年度 4 月着任予定の教員の研究会募集について(予告)

2024 年度 4 月に着任を予定している教員の研究会募集について、お知らせします。  
この研究会の募集は2024 年 4 月からとなりますが、先んじて、皆さんへテーマや概要について、お伝えします。  
応募方法やこの研究会の詳細は、4 月にご案内します。興味のある方は、2024 年 4 月に応募してください。

### 研究会A

テーマ	コース	曜日・時限 (開講期)	概要
「人と自然の関わり」で描く日本史	人間文化コース ローカル・サステナビリティコース	月曜日・4時限 (年間)	この研究会では、日本の歴史を「人と自然の関わり」から読み解きます。参加者が自ら「問い」を立て、歴史学などの方法を用いて各自の「答え」を導き出し、共に議論する時間を大切にしたいと思います。皆さんも、過去の人びとが記した古文書を紐解き、「人と自然の関わり」を軸に日本史を描いてみませんか。 —「問い」の例— ・過去の人びとは、どのように「自然資源」を活用し、暮らしていたのだろうか？ ・過去の人びとは、どのように「自然災害」に向き合っていたのだろうか？ ・「人と自然の関わり」のなかで、どのような「文化」が創り出されてきたのだろうか？
人権尊重の経営と労働CSR	サステナブル経済・経営コース グローバル・サステナビリティコース	木曜日・4時限 (年間)	本ゼミでは、近年、企業の社会的責任(CSR)やサステナビリティ経営の文脈で注目を集めている「ビジネスと人権」をテーマに扱います。サプライチェーン上の児童労働などの社会的な問題や、ダイバーシティ経営、働きやすい労働環境の形成といった企業経営上の課題など、「人」に関連する様々な切り口から、責任ある企業経営の在り方を学んでいきます。

### 研究会B

テーマ	コース	曜日・時限 (開講期)	概要
江戸時代の「古文書」を紐解く	全てのコースが対象	月曜日・5時限 (年間)	この研究会では、江戸時代の「古文書」を紐解き、読み方や用語の意味を実践的に学びながら、当時の人びとの暮らしや、自然資源の利用・管理について考えます。とりあげる古文書は、親孝行を褒賞した記録、村人が日々の様子を書き留めた日記、水・山の利用をめぐる行政文書や紛争解決を訴える願書などです。皆さんも、江戸時代の人びとの、何気ない、けれど時々スリリングな日常を垣間見てみませんか。
サステナブルキャリアを考える	全てのコースが対象 ※ただし、以下のコースを推奨 ・サステナブル経済・経営コース ・ローカル・サステナビリティコース	木曜日・3時限 (年間)	「人生100年」と言われる時代において、年功序列型の賃金や終身雇用といった旧来の日本的な働き方が見直され、一人ひとりが主体的・自律的に働き方を選択していく社会に変化しつつあります。本ゼミでは、社会環境の変化を踏まえて「サステナブル(持続可能な)キャリア」を実現するために何が必要か、現代社会における働き方の特徴や諸問題について学んでいきます。